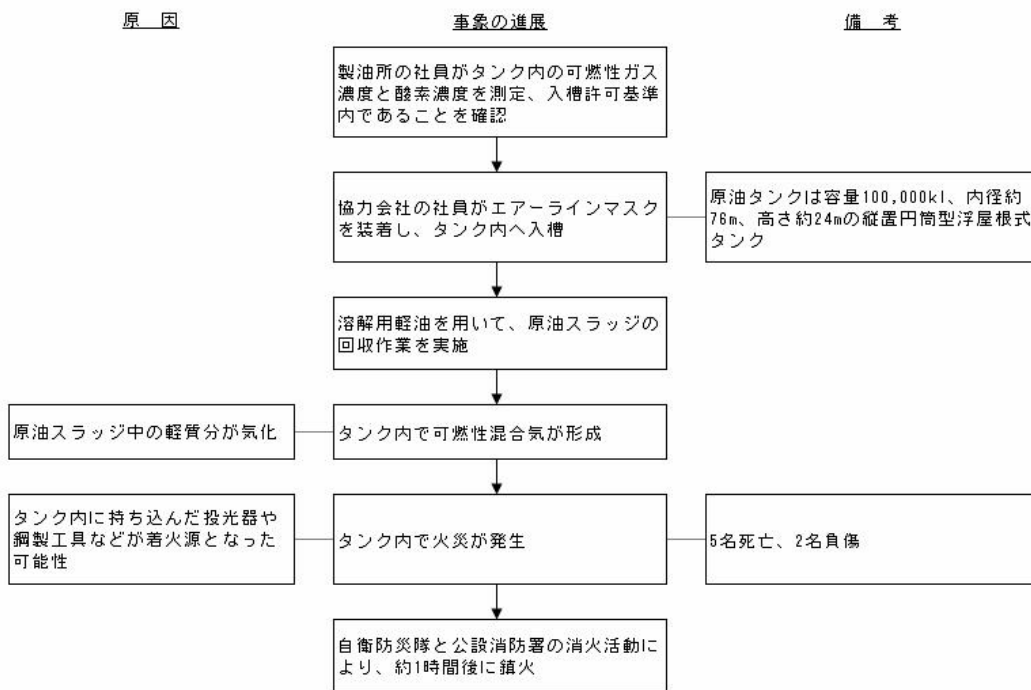




原油タンクのスラッジ回収作業中火災が発生し5名が死亡

事象進展図

00138	原油タンクのスラッジ回収作業中火災が発生し5名が死亡
発災年月日	2006年1月17日
装置	貯蔵・出荷設備
運転状況	装置・機器停止状態中
特徴	原油スラッジ中の軽質分の気化によるタンク火災



再発防止対策
①タンク内部クリーニング工法の改善 ②タンク入槽作業における安全管理の強化 ③タンククリーニング作業に係る規定、基準類の見直し、整備 ④安全衛生管理強化活動へのさらなる取組

安全専門家のコメント
協会社員作業員の死亡事故は絶対断たなくてはならない。手順を根本的に改めることも必要。タンク入槽前の計測では爆発範囲のガスは確認されていなかった。しかし、回収作業中には爆発範囲のガスが存在したことになる。製油所従業員が作業してガスを検知したなら入槽は許可できなかった。製油所従業員は作業手順、作業環境の全体を把握することができる。協会社員作業員はそれができない。絶対安全となる環境をつくり、人の命を守ることは製油所従業員の義務である。

引き金事象発生の原因
・原油スラッジ中の軽質分の気化 ・投光器や鋼製工具などの着火源の持ち込み

事故の引き金事象
・原油タンク内での可燃性混合気の形成と引火

事故に関係した直接・間接要因
《管理・運営要因》作業基準・マニュアル類の不備・不十分 《工事・施工要因》人災発生リスクが高い工法の採用



原油タンクのスラッジ回収作業中火災が発生し5名が死亡

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・原油タンク火災事故に関する報告、2006年
(<http://www.taiyooil.net/corporate/release/2006/0714/pdf/report.pdf>)

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 タンク > 貯槽

🔑 浮屋根タンク > FRT, フローティングルーフタンク, 浮き屋根タンク

🔑 貯蔵系

🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

▶ 関連情報



<http://www.taiyooil.net/corporate/release/2006/0714/pdf/report.pdf> 原油タンク火災事故に関する報告、2006年